

平成20年8月15日

茅ヶ崎市長 服部 信明様

松浪地区街づくり委員会 委員長 窪添 龍輝

松浪地区自治会連合会 会長 稲井田 正

市民集会における討議、質問事項について(事前連絡)

残暑厳しき折から、日夜、公務にご精励にて厚くお礼申し上げます。

さて、来る9月20日(土)に開催予定の平成20年度松浪地区市民集会での討議、質問事項につきまして、下記のとおり案件が出されておりますのでよろしくご対応、ご指導をお願い申し上げます。なお、当日、時間の都合によっては、新たな質問もあろうかと思われま

すので、その節はよろしくお願い申し上げます。

「討議事項」

① 地域コミュニティ・センターの具体的な設置計画について

✓ (新築)の予定
② あり
③ 未定

①の1 松浪地区社会福祉協議会

②の2 民生委員・児童委員協議会

「質問、要望事項」

1、高齢者、障害者などにとって優しい街づくりを。

(1) 散歩などの途中で休憩できるポケット・パーク、ベンチなどの設置 ①の2

(2) 歩道の段差、極端な起伏の解消 ②の1

2、乗客乗降時におけるバス停付近の自転車の通行について 大人や高校生を対象とした自転車交通安全教室の開催 ③Ⅱの2 ②の1

3、住宅建設についての建築指導について ①の3

過密な隣接家屋間で発生するプライバシー、騒音問題に配慮した土地利用、建築指導が必要。

4、市総合計画実施のため必要な財政計画と市民の負担を明らかに。 ③Ⅰの1

5、洪水ハザードマップで示されている浸水地域についての具体的対策、溢水地点の早期解消 ③Ⅰの2

6、海岸地区に公園設置を ③Ⅱの1

小和田浜須賀公園の改良など。

7、防災放送について

よく放送される行方不明者捜索依頼と緊急放送のチャイムを区別すべきである。

③Ⅱの3

8、自治会活動で、ビデオを利用する場合、上映権と切り離して考えられないか。④の1

9、茅ヶ崎市周辺の市町村合併計画等について

具体的な計画があれば、情報をいただきたい。 ④の2

(以上)

2008/8/10

松浪地区社会福祉協議会

会長 溝口 優子

平成 20 年度市民集会についての要望事項

1) 松浪地区コミュニティセンターの建設について

松浪地区のつよい要望であったコミュニティセンター(以下コミセンという)の建設に向けて、実現へのめどがついてきたことが、昨年の市民集会で明らかにされたことは悦ばしいことと思っています。コミセンの早期建設に向けて、以下のことを要望致します。

イ) 土地の早期取得について

建設予定地としてすでに俎上に載っている県有地について、住んでいる方々との話し合いを具体的に進めながら、早期に予定地として決定していただきたいと思えます。

ロ) 昨年の市民集会にも提案したように、地域住民の要望に応えられる施設づくりをめざして、今年一月に地域内各種団体の代表による「松浪地区コミセン設置研究会」を松浪地区として設置いたしました。

この会は、現在まで市のご協力を得ながら市内の各コミセンや、市外の施設の見学を実施してきました。これらに基づいて住民の要望をまとめると同時に、コミセンの設置者である茅ヶ崎市との間に齟齬をきたさないように、計画段階から綿密な連絡を取り合うことが必要だと考えますので、市側のお考えを伺いたいと思えます。

2) 高齢者、障害者などハンディキャップをもつ方々にとっての優しい街づくりを進めることについて

地区社協の活動を進めるなかで、上記の方々から寄せられた要望のなかで、散歩の途中などで、ちょっと腰を下ろして休めるベンチがほしいという声があります。小さいことのように見えますが、努力して外歩きをしているの方々にとっては、元気な人にはわからない切実な要望なのです。ポケットパークなどの設置、また、緑地やちょっとした空き地などに、休めるベンチを設置してほしいと思えますが、いかがでしょうか。

3) 住宅建設についての建築指導について

松浪地区社協の「何でも相談」を実施して一年が経ちました。そのなかで、近隣とのトラブルが寄せられています。

既設の古い建物が売却された跡に、建売業者の手で敷地一杯に、民法上の境界線を遙かに超えて接近した数軒がまとめて建設されます。そのため、隣家との間で起こるプライバシーに関する問題、騒音などの問題での悩みが居住者のあいだで深刻になっています。

良好な近隣関係を維持し、また安全を守るためにも、これらの業者から建築申請があったとき、建築基準法を遵守することのみでなく、市民の立場にたった指導をお願いしたいと思えますが、いかがでしょうか。

No.	市民集会での質問要望用紙
所属団体	民生委員児童委員協議会 氏名
質問または要望の項目	① 歩道の改善と歩道上の自転車走行の規制
(質問、要望の内容)	高齢者や障害をお持ちの方が散歩やリハビリ
のため	歩道を歩くが、歩道の段差や波打っているところが多く
車椅子も	含めて歩きにくい。改善してもらえないか。
また病院の通院などで	バスを利用する方が乗降のさいに歩道上
を走り	自転車にぶつかりやすい危険を感じている。何らかの規制
ほてきないか。	
② 乳幼児、小中学生、高齢者が利用しやすい施設の充実について	各町民会や地社協などの努力で子供センターや小中学生の
放課後や	休日に過半数施設や図書館や高齢者のための自主体
屋敷にも	、レクリエーション活動などが増えている。しかし、それ
に見合うような	新しい使用しやすい施設は不足しているのが、充実
してほしい。	

8 / 10日(日)までに「公民館ポスト61」にお入れください。

市民集会での質問要望

平成20年8月8日

富士見町自治会

I. 質問事項

1. 総合計画・7つの論点等について

総合計画等諸施策についての説明に、財政（資金調達運営の計画）の説明がないため市民の関心が低くなる。

項目的には、素晴らしいと感じられるが、それを実施するとなれば、市民個々の負担がどのようになるのかを、説明するべきと思う。

「具体化しないと公表出来ない」ではなく、施策を公表した時点で計画額概要を同時に説明すべきである。

10年の長期計画であれば、途中での変更は、当然あるので透明性を保つ意味からも収支の計画額は、諸施策を公表するときに同時に行うべきで、市民も自己の負担額の推移が明確になりより良い判断が出来ると思う。

議会で審議するから良いでは無く、その前段を重要視すべきと考える。

2. 大雨等の対策について

洪水ハザードマップで、示されている浸水地域の、具体的対策についてお聞かせ下さい。当自治会内においても、多少の降雨でも水が溜まる地域があります。

II. 要望事項

1. 公園について

子どもが思いっきり遊べる公園が海側には少ない（小さい公園はある）ので、（敷地が無いのは理解できます）小和田浜須賀公園を改良するとか、中央公園を改良して「市民の憩いの場」に出来ないでしょうか？

里山公園は広くて環境の良いのは解りますが、海側に住む者としては遠すぎます。車の無い人はなかなか行けません。

2. 自転車の交通安全教室

小中学生は、学校で自転車の交通安全教室等で指導されていると思いますが、高校生や大人の乗り方が、非常に乱暴で危険です。特に歩道を通行するとき歩行者優先を全く認識していない人が多く見受けられます。

交通法規も変更になりましたので、この際は是非大人を対象にした、交通安全教室を開催してください。

3. 防災放送について

行方不明者捜索依頼と緊急事態放送のチャイムを分ける事を検討していただきたい。

